



日本熊森協会
 福岡県支部副支部長
 植田有希 さん

「昨年間伐した場所でウサギのフンをたくさん発見しました。ひっそり隠れていた動物が、山が明るくなることで戻って来てくれたのが嬉しいですね。子どもも山に入り、虫や植物に触れて大喜びするんですよ」



子どもも体験できる皮むき間伐の様子

誰にでもできる山づくり
 ～皮むき間伐で森に光を～

皮むき間伐とは、樹木が水を吸い上げる4～9月に、その名のとおり皮をむき、水の通り道を断つことで乾燥させ、自然に朽ち果てさせる方法。山頂付近や、道がなく人が入れない場所、木が運び出せない場所に適しています。

チェーンソーを使わないので、女性や子どもにも安全で、簡単に作業できます。また、山の中で木に直に触れて作業を行うため、山歩きとは違う山の魅力を味わえます。今、全国的に広がりを見せている注目の間伐法です。

縁あって、昨年2度、糸島市内で皮むき間伐を実施した植田さんは、「皮むき間伐は山を元気にします。みなさんも体験してみませんか。山林を所有する人たちにも、森林ボランティアを活用してほしいですね」と呼び掛けています。

森で遊び、森を守る
 プレイフォレストリー倶楽部



森の中を空中滑降する
 「ジップスライド」



足場を渡り
 木を行き来する「ブリッジ」

今年7月、「樋の口ハイランド」と「真名子木の香ランド」を民営化し、自然と共生したアドベンチャーパーク「プレイフォレストリー倶楽部」が誕生します。

キャンプ・研修・フォレストアドベンチャーを二本柱とするもので、国内12か所目、九州初の施設です。

目玉の一つ、フォレストアドベンチャーでは、本格的な遊具の設置のための新たな造成・開発を行わず、森を森として生かしたまま、現生している木々に器具を取り付けます。

収益の一部は周囲の森林保全活動資金に充てられ、植樹・間伐・啓発活動などを行うことで、自立・継続した森林保全の循環システムの構築をめざします。



プレイフォレストリー倶楽部を経営する株式会社ネイチャースピリット 代表取締役 木村耕一郎さん

すべての始まりは、山に関心を持つこと。先祖代々守り継がれた糸島の山々は、海を見下ろせる素晴らしい場所にありま。家族みんなで親しんでほしいですね。

特に子どもたちに山を知ってもらいたい。それは、多感な時期に山林で木に触れ、五感で自然を感じる体験があつて初めて、「自然と生きる」ことの豊かさを、さらに次代へ伝えることができると思うからです。

人が手を加えることで、森は必ずよみがえる。

広げよう！木の地産地消



木工体験ができるトンカチ館



トンカチ館で製作できる
 木製バッグ



薦田雄一さんの作品

間伐材の積極的な利用。これは、私たちがすぐでできる森林保全の第一歩です。

トンカチ館では、手塚敏彰さん(3ページ参照)による丁寧な指導により、木工体験ができます。使用する木材はすべて糸島の間伐材。思い思いに作品づくりに没頭してみませんか。

木工作家 薦田雄一さん(4ページ参照)の作品は、どれも優しく温かく、たいせつに使いたい逸品です。いとしま応援プラザで購入できます。

※薦田さんの作品は、福岡三越1階で開催中の「糸島くらしマーケット」でも一部取り扱っています。7月9日(月)まで。



木工指導の様子

【トンカチ館】.....
 糸島市高祖747-1 ファームパーク伊都国内 ☎(322)7661
 利用料:210円/日・人 材料費別途 月曜休館
 【いとしま応援プラザ】.....
 糸島市志摩初30 ☎(334)2066